



成瀬ダム堤体打設工事

工事だより

[第22号]

【発行元】

鹿島・前田・竹中土木JV 成瀬ダム堤体打設工事事務所

2022年10月発行

〒019-0803 東成瀬村椿川字立石30-1

TEL：0182-23-5185

FAX：0182-23-5186（担当：堀江）

WEBサイトはこちら

www.narusedam.jp



工事に関してご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

堤体打設量がもうすぐ半分に達します！



ダムサイト全景（下流より）2022年9月撮影

工事概要

工事名	成瀬ダム堤体打設工事(第1期)
発注者	国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所
工事場所	秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内
水系	1級河川 雄物川水系成瀬川
地質	緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩
工期	2018年5月9日～2023年3月20日 (1,776日、約58ヶ月)
ダムの目的	洪水調整（F）・流量機能維持（N）・農業用水の補給（A） 水道用水の供給（W）・発電（P）

今後の予定

10/3	安全大会
10/4	JV職長会合同パトロール（夜）
10/11	JV職長会合同パトロール（昼）
10/18	JV職長会合同パトロール（夜）
10/19	安全衛生委員会
10/20	鹿島東北支店パトロール
10/25	JV職長会合同パトロール（昼）
10/27	災害防止協議会

10月1日現在の人数 計 586人
(JV職員88人・協力会社498人)

工事 現況写真



左岸（施工状況）
2022年9月撮影



右岸（施工状況）
2022年9月撮影

現況報告

堤体打設量がもうすぐで全体の半分の242.5万㎡に達します。我々の仕事が少しずつ完成に向けて進んでいる事を実感しております。今年度の作業もいよいよラストスパートとなりましたが、引き続き安全第一で頑張っていきます。

9月1日からスリランカ出身のアウィシユカさんが「KAJIMA DX LABO」のコンシェルジュとして新しく仲間に加わりました。新体制で皆様のお越しを待ちしておりますので、引き続き「KAJIMA DX LABO」を宜しくお願い致します。

9月10日「JAみどりの広場（秋田テレビ）」、9月15日「ワールドビジネスサテライト（テレビ東京）」にて当現場がテレビで紹介されました。成瀬ダムに導入されている最新技術を幅広い方に発信していただき、大変嬉しく思っております。



【洪水吐施工状況】
現場では着々と施工が進んでいます！



【新コンシェルジュのアウィシユカさん】
海外のお客様対応も安心です！！



【取材を受ける奈須野所長】
JAみどりの広場（秋田テレビ）

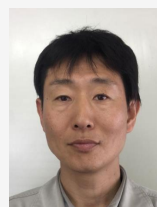
ご挨拶

副所長の小倉 精太（おぐら せい太）と申します。9月1日より着任いたしました。お隣の岩手県に自宅がありますが、通勤はちょっと大変なので単身赴任をしております。成瀬ダムの前任現場は、九州で2つのダム現場に携わってききました。それ以前は、岩手県や青森県でダム現場や空港現場を経験しておりまして、今回しばらくぶりに東北の現場に戻ってきた形になります。

成瀬ダムの工事は今年、来年とCSG・コンクリート打設の最盛期を迎え、その後は仕上げ作業となっていきます。未永く地域の方々の誇りになるような品質のよいダムを作るべく頑張らせて参ります。

また、ダムの近くのジュネス栗駒スキー場では新雪が多く、パウダースノーが十二分に楽しめる、と聞いておりまして、スノーボード歴30年の私は今から冬シーズンも楽しみにしております。

どうぞ、よろしくお願いいたします。



鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所

副所長

小倉 精太（鹿島建設）

工事4Gr.の西木 佑輔（にしき ゆうすけ）と申します。今年の4月7日より着任致しました。生まれは北陸石川県、現在も石川県に居を構え、単身赴任中です。

主にトンネル工事に従事しており、東成瀬村に来るのは今回で2度目になります。（成瀬ダム付替2号トンネルにありました。）

今回が初のダム工事現場ですが、現場の作業員人員・重機台数の多さ、その規模など想像以上で全てに驚いております。

自動化施工や電子ツールなど様々なシステムの導入もされており、着任して半年ほどたちますが、まだまだ学ぶところが多く、少しでも早く現場に貢献出来るようになればと思います。

今年も残すところあと3ヶ月ですが、担当エリアが無事故無災害で終わられるよう頑張ります。これからも宜しくお願いします。



鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所

課長代理（4Gr担当）

西木 佑輔（鹿島建設）